

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	武蔵村山市における安全で安心な暮らしの推進（第2期）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											
交付対象	重点配分対象の該当											
計画の目標	武蔵村山市下水道ストックマネジメント計画に基づき計画的な下水道施設の維持管理を実施し、良質な下水道サービスを持続的かつ効率的に提供することにより、安全で安心な市民生活の確保を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	428	A	428	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式 状態監視保全に位置付けた管きょ等の点検調査実施率を0%（令和2年度）から25%（令和6年度）に向上させる。 管きょ等の点検調査実施率 点検調査実施済みの管きょ延長(km) ÷ 管理する総管きょ延長(km)	計画の成果目標（定量的指標）			定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値			
		R2	R4	R6			
1		0%	10%	25%			

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
下水道ストックマネジメント計画												

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	武蔵村山市	直接	武蔵村山市	管渠（污水）	改築	下水道ストックマネジメント事業	点検・調査・計画・設計・工事	武蔵村山市					428	策定済				
		下水道ストックマネジメント計画																			
												小計				428					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

武蔵村山市行政評価会議

事後評価の実施時期

令和7年9月

公表の方法

市のホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

状態監視保全に位置付けた管きょ等の点検調査実施率が向上するとともに、点検調査結果を受けた改築工事により、老朽化対策を推進し、安全で安心な市民生活の確保を図ることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、武蔵村山市における安全で安心な暮らしの推進（第3期）（防災・安全）として事業を推進していく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	管きょ等の点検調査実施率		
	最終目標値	25%	
	最終実績値	25%	